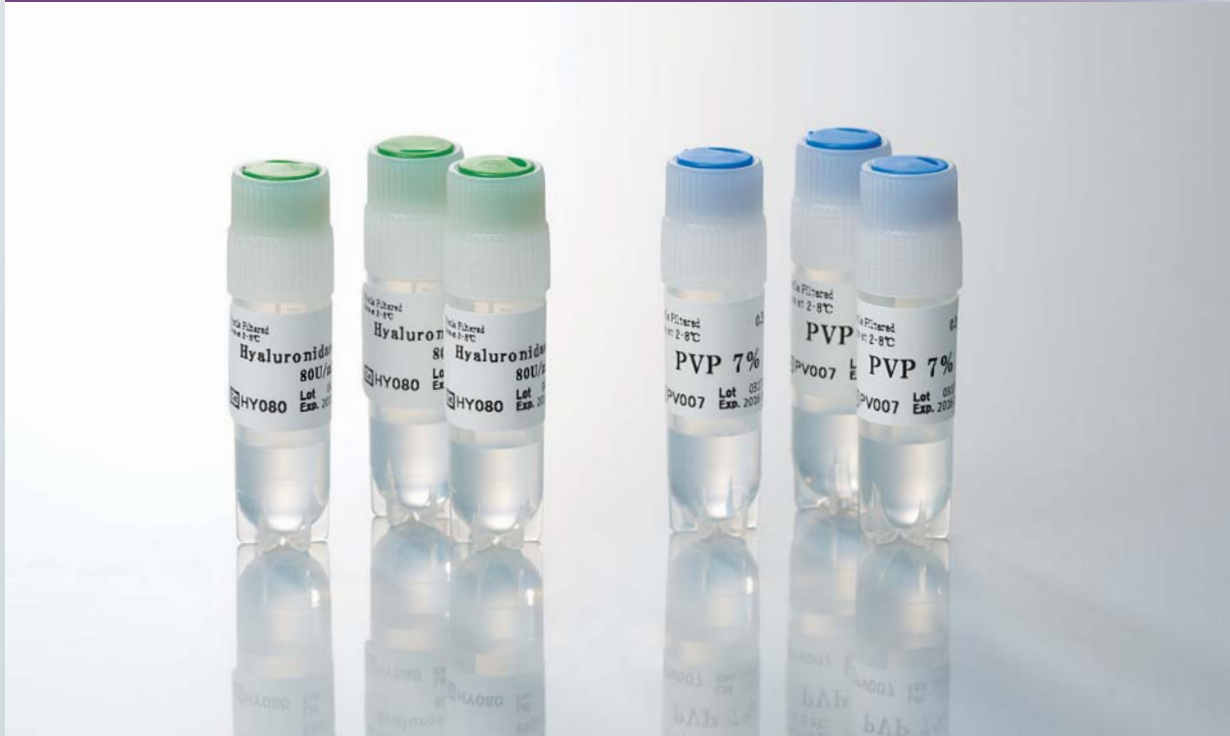




# Hyaluronidase/ PVP 7%



- ヒアルロニダーゼ(HY080)はICSIを行う前に、卵子を裸化するときを使用します。  
卵丘を構成している顆粒膜細胞をヒアルロニダーゼでばらばらにし、透明帯に付着した放射冠をマイクロピペット等で除去します。
- PVP(PV007)は平均分子量360,000のポリビニルピロリドン(PVP)を7%含有します。  
ICSIを実施するとき、その粘性により精子の運動率を低下させ、インジェクションピペットに付着するのを防ぎます。



カタログ番号	品名	用途	内容	使用期限/保存条件
HY080	Hyaluronidase	顆粒膜細胞除去 (ICSI)	1ml×3本	製造後1年/ 要冷蔵 (2~8℃)
PV007	PVP 7%	精子の運動抑制 (ICSI)	0.5ml×3本	

# Hyaluronidase / PVP 7%

## HY080 Hyaluronidase

本品は5mg/mlヒト血清アルブミン含有ヘルス緩衝液中にヒアルロニダーゼ80 U/mlを含んでいます。

ICSIでは、まず、卵子の顆粒膜細胞を除去し裸化卵子にしなければなりません。

通常卵丘細胞はヒアルロニダーゼでばらばらにし、

透明帯に付着した放射冠はマイクロピペットを用いて機械的に除去します。

細さが少しずつ異なる伸展されたピペット

(例: Stripperピペッタは75 $\mu$ mから600 $\mu$ mの8種のチップを使用できます)を数本用意し、

卵にダメージを与えないように注意深く除去することが重要です。

## PV007 PVP 7%

本品は平均分子量360,000のポリビニルピロリドン(PVP)を7%含有するヘルス緩衝液です。

### 【使用方法の例】

洗浄済み精子を使用直前に高速(約1,500rpmで5分間)で遠心分離し、

ペレットを0.5~1mlのスパームウォッシングメディウム(SW012)を用いて懸濁し1~2 $\times 10^6$ 個の精子に希釈調整します。

その2 $\mu$ lを5 $\mu$ lの本品(PV007)に加えます。

ピペッティングを数回繰り返し、PVP溶液と精子懸濁液がよく混和するようにします。

次にこの精子/PVP溶液を1滴、ICSI用のシャーレに移し、オイル(LO150またはHO150)でカバーします。

上記のPVP溶液と精子懸濁液の混合量はあくまで参考例です。

各施設でご検討のうえご使用ください。

※本製品は薬事法の定めるところの医療機器、体外診断薬ではありません。ヒトまたは動物の治療に用いるものではありません。※記載の仕様等は、予告なく変更される場合があります。写真と実際の製品とは若干異なる場合があります。

販売代理店

販売元



**株式会社ナカメディカル**

〒190-0012 東京都立川市曙町1-18-2 一清ビル別館  
Tel.(042)529-9313 Fax.(042)529-9517

<http://www.nakamedical.co.jp>

製造元 ● 株式会社細胞科学研究所